

古賀市 障がいのある方の生活 状 況 等に関する アンケート調査へのご協 力 のお願い【案】

日頃より古賀市の福祉行政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
古賀市では現在、「第5期古賀市障がい者基本計画」の策定に向けて取り組みを進めています。

このアンケート調査は、障がいに関する手帳（身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳）をお持ちの方を対象に、皆様の生活の様子や将来の希望などについて伺いし、計画改定の基礎資料を得ることを目的として実施するものです。

なお、この調査票は無記名ですので個人が特定されることはございません。ぜひ、率直なご意見をお聞かせください。

ご多用のところ恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和〇年〇月 古賀市

記入上のお願い

- あて名のご本人が直接ご回答いただくことが難しい場合には、ご家族の方もしくは介護者の方などが、ご本人の意向を尊重して記入してください。
- 質問への回答方法は、それぞれ質問文に記載しています。
- 答えがその他にあてはまる場合には、（ ）の中に出るだけ具体的に記入ください。
- 調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

ご記入いただいた調査票は、無記名の上、同封した返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 〇月〇日（△曜日）までにご返送ください。

※ご確認ください

調査票【案】につきましては、一部ルビが抜けている状態となっております。
確定版につきましては、漢字及びローマ字には全てルビを入れる予定としております。

古賀市役所保健福祉部福祉課 障がい福祉係

電話 092（692）1078

FAX 092（942）1154

Mail : syougai@city.koga.fukuoka.jp

【1. 調査の回答者について】

問1 この調査に答えていただく方はどなたですか。(1つに○)

1. あて名のご本人（ご本人が意思表示した内容の代筆を含む）
2. 家族
3. 施設職員・サービス提供者（ヘルパーなど）
4. その他（ ）

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人

（この調査票の対象者：障がいのある方）の状況などについて、お答えください。

【2. あなたのことについて】

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(令和○年1月1日現在)

満（ ）歳

問3 あなたがお持ちの手帳の種類と等級もしくは障がいの程度をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 身体障がい者手帳
(1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級 ・ 5級 ・ 6級)
2. 療育手帳
(A1 ・ A2 ・ A3 ・ B1 ・ B2)
3. 精神障がい者保健福祉手帳
(1級 ・ 2級 ・ 3級)

問4 あなたの障がいや病気の種類をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. 視覚障がい | 2. 聴覚・平衡機能障がい |
| 3. 音声・言語・そしゃく障がい | 4. 内部障がい(心臓、腎臓、呼吸器など) |
| 5. 肢体不自由(上肢、下肢、体幹、脳原性運動機能など) | |
| 6. 知的障がい | 7. 精神障がい |
| 8. 難病 | 9. 高次脳機能障がい |
| 10. 発達障がい
(アスペルガー症候群、自閉症、広汎性発達障がい、
注意欠陥多動性障がい(A D H D)、学習障がい(L D)など) | |
| 11. わからない | |

問5 在宅時や外出時にあなたを介助や介護する方は主に誰ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 父母・祖父母 | 2. 配偶者(夫または妻) |
| 3. 兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む) | 4. 子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む) |
| 5. ホームヘルパーや施設の職員 | 6. その他() |

問6 あなたは、障がい福祉サービスなどを利用したことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 1. 現在利用している | |
| 2. 現在は利用していないが、過去に利用したことがある | |
| 3. 利用したことがない | 4. わからない |

《障がい福祉サービスなどとは以下の給付・事業です。》

- | | |
|--|---------------------|
| ● 居宅介護(ホームヘルプ)、生活介護、短期入所、同行援護など | ● 補装具の給付 |
| ● 就労継続支援(A型・B型)、共同生活援助(グループホーム)、就労移行支援など | |
| ● 児童発達支援、放課後等デイサービスなど | ● 日常生活用具給付事業(ストマなど) |
| ● 日中一時支援事業、移動支援事業など | |

【3. 暮らし・住まいについて】

問7 あなたは、現在どのように暮らしていますか。(1つに○)

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 病院に入院している
5. 福祉施設（障がい者支援施設、特別養護老人ホームなど）で暮らしている
6. その他（ ）

問8 あなたは、将来、どのように暮らしたいと考えていますか。(1つに○)

1. 一人で暮らしたい
2. 家族と暮らしたい
3. グループホームなどの共同の場で支援を受けて暮らしたい
4. 障がい者入所施設などで暮らしたい
5. 病院に入院したい
6. わからない
7. その他（ ）

問9 あなたは、地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 生活訓練などの充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談対応などの充実
7. 地域住民などの理解
9. その他（ ）

【4. 外出状況について】

問10 あなたの外出回数はいくつですか。(1つに○)

1. ほぼ毎日	2. 週に数回	3. 月に数回
4. 年に数回	5. ほとんど外出しない	→ 問12へ

問11 【問10で「1」～「4」を選択された方のみお答えください。】あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤・通学・通所・通園	2. 訓練やリハビリに行く
3. 医療機関へ行く	4. 散歩をする
5. 買い物をする	6. スポーツや趣味の活動をする
7. 友だちに会いに行く	8. 地域の行事に参加する
9. 障がい者団体などの活動に参加する	10. ボランティア活動に参加する
11. その他()	
12. 特に目的はない	

【すべての方にお伺いします】

問12 あなたが外出したいと思うときに、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に困ることはない	2. 自分の意思を理解してもらえない
3. 交通手段がない	4. 交通費などの費用がかかる
5. 道路や歩道が整備されていない	6. 人の目が気になる
7. 介助者などがない	8. その他()
9. 障がい者用のトイレが整備されていない	

【5. 余暇・社会参加について】

問13 あなたは1年以内にどのような活動をしましたか。介助者・援助者が一緒の場合も含みます。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. スポーツやレクリエーション | 2. 旅行 |
| 3. 買い物 | 4. ボランティア活動 |
| 5. 障がい者団体の活動 | 6. 趣味などのサークル活動 |
| 7. 講座や講演会などへの参加 | 8. 地域の行事やお祭 |
| 9. その他（ | ） |
| 10. 特に何もしていない | |

問14 あなたは今後、どのような活動をしたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. スポーツやレクリエーション | 2. 旅行 |
| 3. 買い物 | 4. ボランティア活動 |
| 5. 障がい者団体の活動 | 6. 趣味などのサークル活動 |
| 7. 講座や講演会などへの参加 | 8. 地域の行事やお祭 |
| 9. その他（ | ） |
| 10. 特に何もしたくない | |

問15 あなたが地域で行われる行事や余暇活動（文化・スポーツ・レクリエーション活動等）に参加しようとした場合、そのさまたげとなることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. さまたげは特にない | 2. 気軽に参加できる活動が少ない |
| 3. どのような活動が行われているか知らない | 4. 家事・仕事などとの都合が難しい |
| 5. 一緒に活動する友人・仲間がいない | 6. 健康や体力に自信がない |
| 7. 活動場所が近くにない・移動手段がない | 8. 費用がかかる |
| 9. コミュニケーションが難しい | 10. 参加したいが誘ってもらえない |
| 11. 参加したくなるようなものがない | 12. 過去に参加したが期待はずれだった |
| 13. その他（ | ） |
| 14. 参加しようとは思わない | |

【6. 就労について】

問16 あなたは今、収入を得る仕事をしてますか（1つに○）

1. 作業所などに通っている（就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援など）

2. 正職員として働いている

3. パート・アルバイトなどの非常勤職員、派遣職員として働いている

4. 自営業

5. その他（ ）

6. 働いていない又は就学・通園中 → 問21へ

問17 【問16で、「2」～「5」を選択した方のみお答えください。】

就労にあたって、職場から、短時間勤務や在宅勤務などの環境的な配慮を受けていますか。（1つに○）

1. 受けている

2. 受けていない

（どんな配慮を受けていますか）

問18 仕事で得る月収（賃金・工賃）はどれくらいですか。差し支えない範囲でお答えください。（1つに○）

1. 1万円未満

2. 1万円以上～5万円未満

3. 5万円以上～10万円未満

4. 10万円以上～20万円未満

5. 20万円以上

問 1 9 仕事で悩んでいることや困っていることがありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない → 問 2 3 へ
-------	-----------------

問 2 0 その悩みや困っていることは、何があれば解消できると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 収入が増える
2. 通院や病気・障がいを経由とした休みがとりやすくなる
3. 勤務時間の長さや時間帯が自分の体調とあっている
4. 仕事の内容が自分にあったものになる
5. マニュアルなどがあり仕事の内容がわかりやすくなっている
6. 職場でのコミュニケーションがとれやすい
7. 障がいへの理解が得られるように、調整してくれる人がいる
8. 働きやすいように職場の設備が使いやすくなっている
9. 職場への通勤がしやすい
10. 障がいがない人と、仕事の内容や昇進などに差がない
11. その他 ()

【問 1 6 で、「6」を選択した方のみお答えください。】

問 2 1 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(1つに○)

1. 仕事をしたい	→ 問 2 3 へ
2. 仕事はしたくない	
3. 仕事ができない	
4. わからない	

→ 問 2 2 【問 2 1 で、「1」を選^{せん}択^{たく}した方^{かた}のみお答^{こた}えください。】

あなたは仕事^{しごと}について、どのような希望^{きぼう}を持^もっていますか。（1つに○）

1. 会社^{かいしゃ}などで働^{はたら}きたい（パート・アルバイトなどを含む）
2. 家庭^{かてい}やグループホームから地域^{ちいき}の就^{しゅう}労^{ろう}支援^{しえん}施設^{しせつ}や作業^{さぎょう}所^{じょ}などへ通^{かよ}って働^{はたら}きたい
（通所^{つうしよ}施設^{しせつ}）
3. 施設^{しせつ}に入^{にゅう}所^{しよ}して働^{はたら}きたい（入所^{にゅうしよ}施設^{しせつ}）
4. その他（^た）

【すべての方^{かた}にお伺^{うかが}いします】

問 2 3 あなたは、障^{しょう}がい者^{しゃ}の就^{しゅう}労^{ろう}支援^{しえん}として、どのようなこと^{ひつよう}が必要^{おも}だと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 通勤^{つうきん}手段^{しゆだん}の確保^{かくほ}
2. 勤務^{きんむ}場所^{ばしよ}におけるバリアフリーなどの配^{はい}慮^{りよ}
3. 短時間^{たんじかん}勤務^{きんむ}や勤務^{きんむ}日数^{にっすう}などの配^{はい}慮^{りよ}
4. 在宅^{ざいたく}勤務^{きんむ}の拡^{かく}充^{じゅう}
5. 会社^{かいしゃ}の障^{しょう}がい者^{しゃ}理^{しや}解^{りかい}
6. 職場^{しよくば}の上^{じょう}司^しや同^{どう}僚^{りょう}に障^{しょう}がいについ^りての理^り解^{かい}があること
7. 職場^{しよくば}で介^{かい}助^{じよ}や援^{えん}助^{じよ}などが受^うけられること
8. 就^{しゅう}労^{ろう}後^ごのフオロ^{しよくば}ーなど職^{しえん}場^{きかん}と支^{しえん}援^{きかん}機^{れん}関^{けい}の連^{れん}携^{けい}
9. 企業^{きぎょう}ニーズに合^あった就^{しゅう}労^{ろう}訓^{くん}練^{れん}
10. 仕事^{しごと}につい^{しよくば}ての職^{しよくば}場^{かい}外^{がい}での相^{そう}談^{だん}対^{たい}応^{おう}、支^{しえん}援^{えん}
11. その他（^た）

【7. 権利擁護などについて】

問24 あなたは、障がいがあることを理由とする差別や嫌な思いをしたことがありますか。

(1つに○)

1. ある

2. 少しある

3. ない

問29へ

問25 【問24で、「1」又は「2」と回答された方にお聞きします】

どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 学校・仕事場

2. 仕事を探すとき

3. 外出先

4. 余暇を楽しむとき

5. 病院などの医療機関

6. 住んでいる地域

7. その他()

問26 差別やいやな思いをした内容はどのようなものですか。差し支えない範囲でお答えください。

【すべての方にお伺いします】

問27 障がいに対する理解を深めるために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. スポーツ・レクリエーション、文化活動を通して地域の人々との交流を深める
2. 障がいのある方が気軽に参加できるイベントを充実する
3. 市民を対象とした、障がいに関する講座や講演会を開催する
4. 子どもに対する福祉教育を充実する
5. 障がい者団体や関係グループの活動をPRする
6. ボランティアの育成をはかる
7. 障がい福祉サービス事業所・福祉施設を地域に開放し、地域住民と交流をはかる
8. その他（ ）
9. 特にない

問28 障がいなどにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」についてご存知ですか。また、利用したいですか。（1つに○）

1. すでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない
4. どのような制度か知らない

問29 【問28で、「3」を選択した方のみお答えください。】

利用しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分でできているから
2. 親族や友人に手伝ってもらっているから
3. 利用方法がわからない
4. 相談先がわからない
5. 制度の利用に不安があるから
6. その他（ ）

【8. 災害への対応について】

問30 あなたは、火事や地震などの災害時に一人で避難できますか。（1つに○）

1. できる 2. できない 3. わからない

問31 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。（1つに○）

1. いる 2. いない 3. わからない

問32 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 避難場所がわからない
2. 投薬や治療が受けられない
3. 補装具の使用が困難になる
4. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
5. 救助を求めることができない
6. 安全なところまで、迅速に避難することができない
7. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
8. 周囲とコミュニケーションがとれない
9. 避難場所の設備（トイレなど）や生活環境が不安
10. その他（ ）
11. 特になし

問33 あなたは普段から災害に備えてどのような対応をしていますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 災害時の避難方法や場所の確認
2. 家具の転倒防止
3. 消火器や非常持出袋などの準備
4. 近所への依頼（緊急時の家族への連絡など）
5. 医師から処方されている薬の予備などの確保
6. その他（ ）
7. 特に何もしていない

問34 あなたは、地域の避難行動要支援者名簿（災害のときに一人で避難することが困難な
方々の情報をあらかじめ把握し、避難支援に活用する制度）をご存じですか。

（1つに○）

1. 知っている

2. 知らない

→

問37へ

問35 【問34で「1」と答えた方にうかがいます】

あなたは、地域の避難行動要支援者名簿の登録に同意していますか。（1つに○）

1. 同意している

2. 同意していない

3. わからない

問36 【問35で「2」と答えた方にうかがいます】

それはなぜですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分でできる

2. 入院・入所中

3. 家族など手伝ってくれる人がいる

4. プライバシーが守れない

5. 他人の手を借りたくない

6. その他（ ）

【9. 相談・情報収集について】

問37 あなたは今の生活の中で、悩みごとや困ったことがありますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 現在特に悩みはない

2. 教育・学習のこと

4. 経済的なこと

6. 身体機能の低下のこと

8. 結婚のこと

10. 趣味や生きがいを持つこと

12. 友達や相談相手を持つこと

14. その他（ ）

3. 医療やリハビリのこと

5. 家族や家庭生活のこと

7. 障がい福祉サービスのこと

9. 働くこと

11. 住まいのこと

13. 必要な情報を得ること

問 3 8 あなたは、普段、悩みごとや困ったことをどなたに相談しますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 家族や親せき | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 職場の上司や同僚 |
| 5. 施設の指導員など | 6. ホームヘルパーなどサービス事業所の人 |
| 7. 障がい者団体や家族会 | 8. かかりつけの医師や看護師 |
| 9. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー | 10. 民生委員・児童委員 |
| 11. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 | |
| 12. 相談支援事業所などの民間の相談窓口 | |
| 13. 行政機関の相談窓口 | |
| 14. その他 () | |

問 3 9 あなたは日常生活に必要な情報を、どこから知ることが多いですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース | |
| 2. 行政機関の広報誌 | 3. インターネット |
| 4. 家族や親せき、友人・知人 | 5. サービス事業所の人や施設職員 |
| 6. 障がい者団体や家族会 (団体の機関誌など) | 7. かかりつけの医師や看護師 |
| 8. 病院のケースワーカーや介護保険のケアマネジャー | |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 通園施設や保育所、幼稚園、学校の先生 |
| 11. 相談支援事業所などの民間の相談窓口 | 12. 行政機関の相談窓口 |
| 13. その他 () | |

問 4 0 あなたが日常的に情報を得るために必要な配慮はなんですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 配慮は必要ない
2. 音声文字変換 又は 文字読み上げアプリ (ソフト)
3. 手話や筆談、字幕などの聴こえの補助
4. 点字や音訳、代読などの視覚の補助
5. 文字を拡大する
6. 大きな声で話す
7. 漢字にふりがなを振る
8. 具体的にわかりやすく、ゆっくり話す
9. その他 ()

【10. 今後のまちづくりについて】

問 4 1 あなたは、障がいのある方にとって住みよいまちをつくるために、どのようなことが必要だとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 何でも相談できる窓口をつくる
2. 福祉に関する情報が入りやすいようにする
3. 在宅での生活や介助がしやすいよう、ホームヘルプサービスなどを充実させる
4. 在宅で医療ケアなどが適切に得られるようにする
5. リハビリ・生活訓練・職業訓練などの通所施設を整備する
6. 障がいの早期発見・早期療育体制を充実する
7. 職業訓練に力を入れたり、働ける場所を増やしたりする
8. 障がいの有無にかかわらず、住民同士がふれあう機会や場をつくる
9. 道路・建物などを利用しやすくする
10. グループホームなど障がいに配慮した生活の場をつくる
11. 災害時にスムーズな避難ができるしくみをつくる
12. 障がいへの理解を進めるための福祉教育や広報活動を進める
13. 参加しやすいスポーツ・文化活動などの場をつくる
14. ボランティア活動などの地域活動を促進する
15. その他 ()

【11. 主に介助しているご家族の方、保護者の方におたずねします】

ひとり暮らしの方、介助が必要ない方、施設入所中・入院中の方は除きます。

問42 主に介助しているご家族の方、保護者の方の年齢はおいくつですか。(令和〇年〇月現在)

満		歳
---	--	---

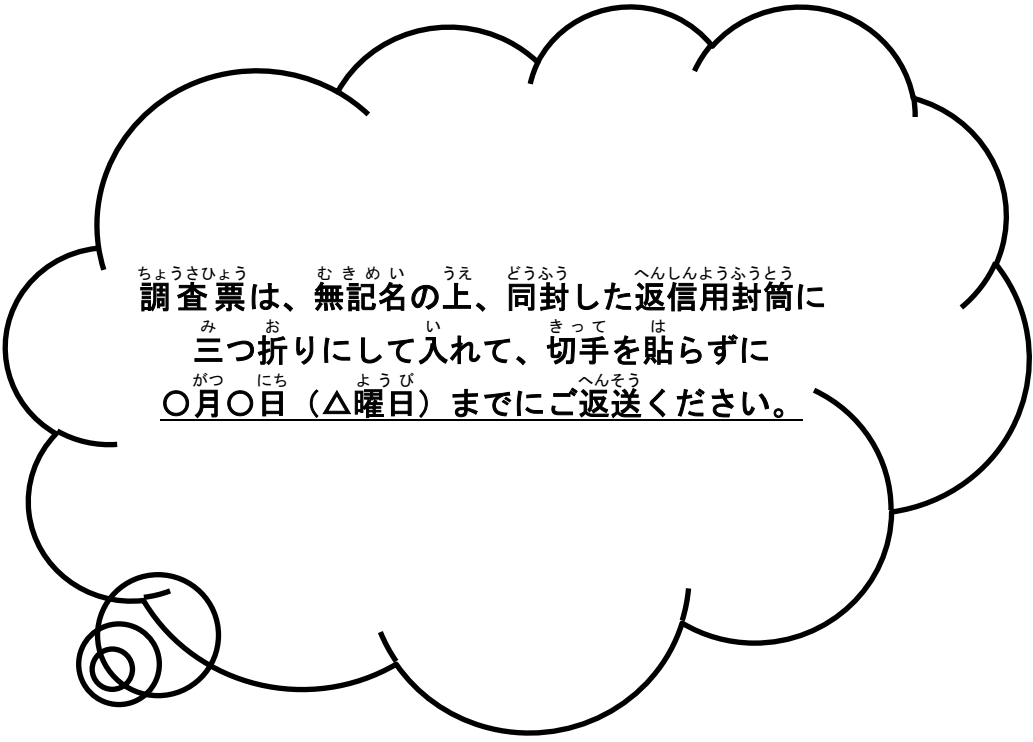
問43 介助するときに大変だと思ふことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介助者が外出・就労できない	2. 介助者の心身が疲れる
3. 介助者の相談相手がない	4. 必要な時に他の人に介助を頼めない
5. その他 ()	
6. 特にない	

《ご本人・ご家族・保護者の方の記入欄》

◎古賀市の障がい者福祉施策に対して、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました



ちょうさひょう　むきめい　うえ　どうふう　へんしんようふうとう
調査票は、無記名の上、同封した返信用封筒に
みつ　お　い　きって　は
三つ折りにして入れて、切手を貼らずに
がつ　にち　ようび　へんそう
〇月〇日（△曜日）までにご返送ください。

